

この度は、室内・車内衛生管理・悪臭除去用オゾン発生装置「剛腕500S」(GWN-500S)をお買い求めいただきありがとうございます。

本装置を安全にかつ効果的にご利用いただくために、本書をご精読の上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。



GWN-500S

## はじめに

オゾンは極めて不安定な気体で、臭いの分子や雑菌と反応し、それらを短期間で除菌・消臭します。「剛腕500S」は独自のオゾン発生体「ロータスジェネレーター」を応用して生まれたオゾン発生装置です。強い悪臭環境下でも使用可能なオゾン発生体を導入しているほか、OFFタイマーで安全に手間なく自動車内やホテルの客室などの消臭や衛生管理が行えます。衛生的に快適な空間を維持するため、「剛腕500S」を有効にご利用いただくとともに、末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

## 使用上の注意

剛腕500Sを正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。

### 安全にご使用いただくための警告と注意

<b>△危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険な状況を示しています。
<b>△警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
<b>△注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷の発生が想定されることを示しています。
重 傷／失明、感電けやけど骨折・中毒など、後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院をするものを指します。	
傷 害／治療に入院や長期通院を要しない感電けやけどなどを指します。	
物的損傷／家庭・家の設備機器、及び家畜・ペットなどに関わる拡大損害を指します。	

### △危険

●装置の蓋を取つたり、分解・改造はしないでください。  
本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。※修理は販売元におまかせください。

●本体を落としたり、強い衝撃を与えた場合は使用を中止し、販売元までご連絡ください。  
本体内部のオゾン発生体が破損した状態で使用すると、火災や感電して死亡する恐れがあります。

### △警告

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電の原因になります。また、電源コードを抜くときは、コードを持ったまま引っぱる、重いものを乗せる、ねじる、引っ張る、濡れや感電の恐れがあります。

●コンセントや機器器具の定格を超える使い方や、AC100V50/60Hz以外での使用はしないでください。  
火災や感電の恐れがあります。

●本体に水をかけないでください。  
本装置は防水、防滴の仕様になっていません。  
故障や漏電、感電の原因になります。

## OHNIT 取扱説明書



## オゾン発生装置 GO ONE 剛腕 GWN-500S



ご使用の前に必ずお読みください。



**【認定制度とは】**  
日本オゾン協会が定めた基準を満たした  
製造事業者や製品を認定する制度です。

## 仕様

商品名／型式 剛腕500S／GWN-500S  
オゾン発生量 500mg/h  
ファン風量 1.37m<sup>3</sup>/min(※ファン定格風量)  
吹出口濃度 約2.8ppm(定格風量の場合)  
電源電圧 100V 50/60Hz  
消費電力 40W  
外形寸 321(W)×184(D)×235(H)mm(突起部含む)  
質量 約4.5kg  
推奨適用広さ 最大約60m<sup>3</sup>までの室内・車内  
使用温湿度範囲 0～40°C(結露のないこと)

※この商品は薬機法における医療用具ではありません。  
※上記仕様は、改良のため変更することがあります。

■開発・製造元

オーニット株式会社

〒709-0820 岡山県赤磐市桜ヶ丘西10丁目31-2 TEL.086-956-2520 FAX.086-956-2521  
http://www.ohnit.co.jp

■販売元・お問い合わせ先

## アフターサービスについて

### 保証書

保証書は必ず「販売元名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。(保証期間／ご購入日から1カ年)

### 修理を依頼される時

保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売元にご相談ください。本製品の補修部品は製造打ち切り後8年を目安として保有しております。その期間は原則として修理をお引き受け致します。

### 緊急連絡先

会社名 \_\_\_\_\_  
部署名 \_\_\_\_\_  
担当者名 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
FAX番号 \_\_\_\_\_



## トラブルと対策

トラブルの内容	原因または症状	対応
電源が入らない (オゾン発生量表示ランプが点灯していない)	●電気がコセンタまで達していない。 ●電源プラグが抜けている。 ●電源コードが途中で折れたり、ダクトが差し込まれていない。 ●電源コードが壊れている。 ●電源コードが交換してください。	●ブレーカー等を確認してください。 ●電源プラグを差し込んでください。 ●電源コードを折れたり、ダクトが差し込まれていない場合は、電源コードを交換してください。 ●電源コードが壊れている場合は、電源コードの交換修理を行ってください。
オゾンが発生しない (作動オゾン臭がない)	●電気がコセンタまで達していない。 ●オゾン発生スイッチがついていない。 ●タイマー作動時刻を設定を確認してください。 ●オゾン発生スイッチを接続してくださり。 ●オゾン発生体が汚れている。	●ブレーカー等を確認してください。 ●オゾン発生スイッチを確認してください。 ●タイマー作動時刻を設定を確認してください。 ●オゾン発生スイッチを接続してくださり。 ●メンテナンスランプが点滅している場合は、電源コードの交換修理を行ってください。
異常表示ランプが点滅している 強制的に動作を終っています	●正常に動作できませんが、状態なので強制的に動作を終っています。	●強制的に動作を終っています。
メンテナンスランプが点滅している	●メンテナンスランプが点滅している。	●メンテナンスランプが点滅している場合は、メンテナンスの実行ください。 (使用中の場合は点検をお願いします)

\*対応を行ってもトラブルが直らない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、機種名等をお買い上げの販売元までご連絡ください。

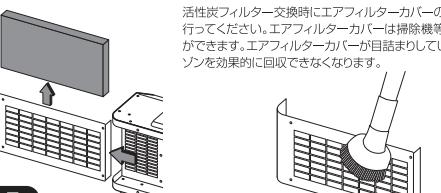
## 使用中の保守・点検

剛腕500Sの性能を長期に渡って維持し、使用していくために次のことを行ってください。

※保守点検は1ヵ月に一度を目安に、またはメンテナンスランプが点滅した際に行ってください。

### 活性炭フィルターの点検・交換

剛腕500Sにはオゾンから内部の部品を保護するため、表面に活性炭フィルターを搭載します。使用するにつれ、活性炭フィルターは劣化しますので、定期的に活性炭フィルターを交換してください。  
(別売品のご案内参照)



### オゾン発生体のメンテナンス

ジェネレーターユニット内部のオゾン発生体(ロータスジェネレーター)は強い悪臭環境下で使用しても付着物が付きにくく構造になっています。より良い状態でご使用いただくために定期的に下記の要領でお手入れしてください。

### 手入れの方法

●手入れの際には必ずコンセントを抜いてください。

- ジェネレーターユニットの固定ビスを取り外し、ユニットを手前に引いて取り出します。
- オゾン吹出し口から水道の流水で洗浄してください。洗浄前に必ず注入口をご確認ください。  
※オゾン発生体を洗浄する際、電源部品を濡らさないようご注意ください。  
○ユニット本体と白色部で柔軟性を損なうおそれがありますので、純正部品など販賣品はオゾン直接、触れないようご注意ください。
- ユニット内部が完全に乾いたことを確認し、元のようにセットします。ビスで締め、完全に固定されたことを確認してください。

●注意 オゾン発生体は破損しやすいため、落としたり強い衝撃を与えないでください。

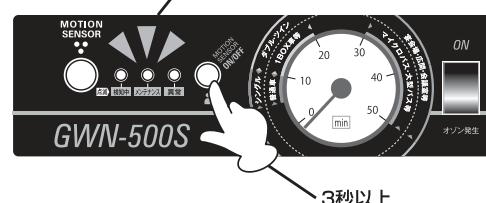
## ●メンテナンス・異常表示の動作について

### ・メンテナンス表示の解除方法

モーションセンサーボタンを3秒以上長押ししてください。  
メンテナンス表示の点滅が消えれば解除完了となります。



点滅が消えると解除完了

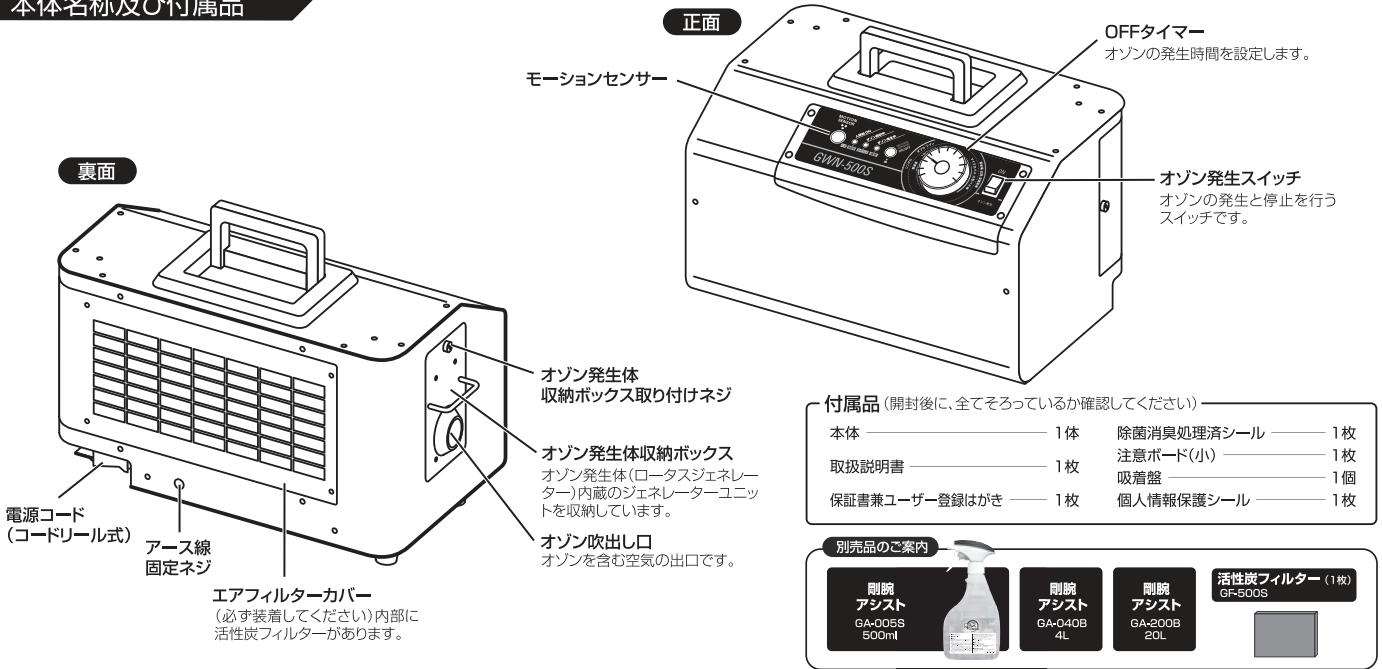


### ●異常表示ランプが点滅した場合

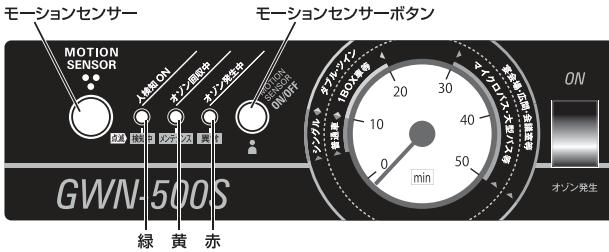
正常に動作できない状態となったため、本体の動作が強制的に終了します。異常表示ランプが点滅した際は販売元にお問い合わせください。

※オゾン発生中に及び回収中にオゾン発生スイッチをOFFにすると、ファンが停止し、黄ランプは点灯、赤ランプは点滅します。

## 本体名称及び付属品



## モーションセンサーと表示ランプについて



## モーションセンサーについて

### ■原理的に注意すべき点

モーションセンサーは、赤外線の変化を検出する熱電型赤外線センサです。人体以外の熱源を検出したり、熱源の温度変化や移動がない場合には、検出しないことがあります。一般的に以下のような場合には注意が必要です。必ず実際の使用状態にてセンサーが反応することの確認をお願いいたします。

### 1) 人体以外の熱源を検出する場合

- (1) 小動物が検出範囲に入った場合
- (2) 太陽光、自動車のヘッドライト、白熱灯などの遠赤外線がセンサに直射する場合
- (3) 冷暖房機器の温風、冷風や加湿器の水蒸気などにより検出範囲の温度が急激に変化した場合

### 2) 热源を検出しにくい場合

- (1) ガラスやアクリルなど、遠赤外線を透過しにくい物体がセンサと検出物体の間にいる場合
- (2) 検出範囲内の热源がほとんど動かない場合、もしくは高速に移動する場合

### ■検出範囲が大きくなる場合

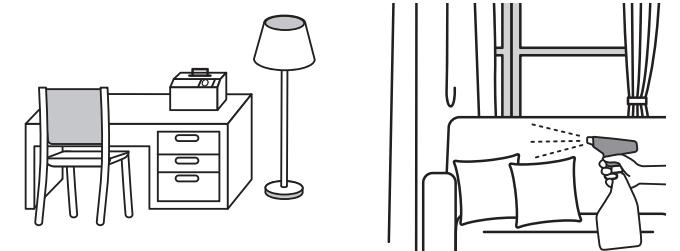
周囲環境温度と人体との温度差が大きい場合(約20°C以上)、図のモーションセンサー検出範囲以外でも飛地的に検出するエアリが存在することがあります。

## 客室でご使用する場合

- ① 設置する前に室内を清掃し、エアコンを送風運転してください。

ゴミやタバコの吸殻、また芳香剤などは、本機使用前に必ず室内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。

- ② 本機を作動させる前に、カーテンやソファー、カーペットなどに剛腕アシスト(GA-005S)を吹きつけると除菌・消臭効果がより高まります。その際、液ダレ防止のため、少量を離れた所から噴霧してください。(別売品のご案内参照)



- ③ 電源をコンセントに挿します。

電源コードを本体から引き出す時、赤印以上に引き出さないでください。

- ⑤ 設置が終りましたら、OFFタイマーを目安時間にセットし、電源スイッチを入れてください。オゾン発生開始から10秒間は、モーションセンサーは機能しません。その間に室内から速やかに退出してください。なお、運転中は人やペットが室内に入らないよう注意してください。(付属の注意プレートをご利用ください。)

人検知ON(緑ランプ点灯)の状態で、人やペットの動きを検知すると、オゾン回収動作に入ります。



### 運転目安時間

部屋のタイプ	使用時間
シングル	約10分
ダブルツイン	約20分
宴会場・広間 会議室等	約30~50分

- ⑥ 運転終了後は窓を開け、十分に換気を行ってください。

## 注意

- 本機は設定時間中、一定量のオゾンを連続して発生し続けます。オゾンはその性質上、分解、除去する対象物が存在するとそれらと反応して消滅しますが、対象物が少ない場合は蓄積してしまいます。そのため、室内や車内に臭いや雑菌などが多い場合、運転終了時のオゾン濃度が高くなるケースがありますのでご注意ください。

- 高濃度のオゾンを長時間吸引し続けることは、人体や動植物にとって害になる場合があります。本機の運転中は人やペットが室内や車内に入らないように、観葉植物などは外に出してください。(換気のための短期間の乗車、入室であれば問題ありません。)

## 車内でご使用する場合

- ① 設置する前に車内を清掃してください。空気清浄器を搭載している場合は、必ず停止させてください。

ゴミやタバコの吸殻、また芳香剤などは、本機使用前に必ず車内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。

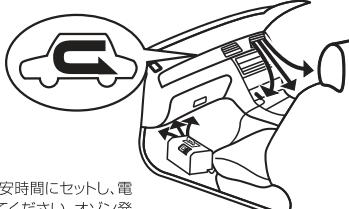
- ② 電源をコンセントに差します。

\*車からコンセントが離れてある場合は、延長コードをご利用ください。  
電源コードを本体から引き出す時、赤印以上に引き出さないでください。

- ③ 本機を作動させる前に、シートや天井などに剛腕アシスト(GA-005S)を吹きつけると除菌・消臭効果がより高まります。その際、液ダレ防止のため、少量を離れた所から噴霧してください。(別売品のご案内参照)



- ④ 車のエンジンを始動させ、本機を助手席の足元に置きます。その後、オゾン吹き出口がポンネット側へ向うように設置してください。そして、エアコンを室内循環・風量弱の状態で作動させてください。



- ⑤ 設置が終りましたら、OFFタイマーを目安時間にセットし、電源スイッチ/オゾン発生スイッチを入れてください。オゾン発生開始から10秒間は、モーションセンサーは機能しません。その間に速やかに車外へ退出してください。なお、運転中は人やペットが車内へ入らないよう注意してください。(付属の注意プレートをご利用ください。)

人検知ON(緑ランプ点灯)の状態で、人やペットの動きを検知すると、オゾン回収動作に入ります。

### 運転目安時間

車のタイプ	使用時間
普通車	約10分
1BOX車等	約20分
マイクロバス 大型バス等	約30~50分

- ⑥ 運転終了後はドアを開放し、5分ほど換気を行ってからご乗車ください。残留したオゾン臭が気になる場合は、剛腕アシスト(GA-005S)を噴霧すると早く消えます。運転終了を確認し、本機を車内より撤収します。(別売品のご案内参照)